

復興の手がかりを探そう (1班)

この地域の一番のリスクは液状化

生産緑地はこの地域の貴重な復興資源

生産農地は宅地化されることが残ってほしい。

生産緑地への仮設住宅建設は可能だろうが、民間の駐車場は利用者がおり難しい。

火災や倒壊以上に液状化が心配

地域全体で液状化が心配される

建物自体に損傷がなくても、液状化で傾いてしまったら住み続けることができない

河川沿いのエリアの液状化リスク。

元は田んぼだった。もっと昔は海だった。浦安の液状化被害を見ると人ごとではない。

液状化を見据えた備えを

液状化は絶対に起きるという前提で生活し、災害にも備えるべき。

幸田小学校などの避難所自体が液状化の被害を受けて使えなくなるのではないかな。

高いブロック塀は全域にある

高いブロック塀の新たな設置はできないが、既存のブロック塀は地域全体に残っている。

倒壊の可能性がある既存のブロック塀への対策をしっかりとってほしい。

全額は賄えないとしても、ブロック塀等撤去工事等助成の周知と活用をもっと図る。

危険なブロック塀の撤去に対する助成金などの支援策がある。

良いところ・資源

問題点・課題

その他

ポンプ場を西水元猿西町会として利用するための交渉済み。

地域としての災害対応力向上は課題

避難所の運営は難しい

避難所は様々な人が集まり、要求も出されるため、運営が難しい。

避難所でのペットの受け入れは課題になる。

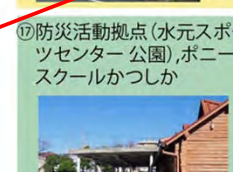
台風の時に避難所を設置したことがあるが、様々な要求が出されて混乱した。

自主防災組織の活性化

自主防災組織が震災時にも機能するよう、活性化を図る必要がある。

自主防災組織の専門性を高める(現状は火災対応中心)。

西水元地区 まち歩き報告



神社や仏閣は地区の資源として残したい。

災害時対応に関する情報の共有

町会員ではない人たちの被災後の行動などに関する情報共有は課題。

防災はすべての人に関わるので、防災と町会活動は切り離して備えておくべき。

清掃工場の煙突が倒れてこないか？が心配

水元総合スポーツセンター公園＝仮設住宅用地の候補になる。

新たに住んだ人々との交流

新しい住宅が増えており、地域全体で、古い家と新しい家が混在している。

新しい住宅地に住む新住民も多いが、協力的な人も多い。

外国人も増えているが、ボランティア活動へ参加するなど交流もある。

住民の意見を聴くよりも、行政主導で案を出してくれた方が話が早いし進みやすい。

復興まちづくりよりも、被災直後にどうするかの方が住民の関心は高いし切実。

復興の手がかりを探そう（2班）

良いところ・資源

問題点・課題

その他

生産緑地

生産緑地の野菜の無人販売は時々、利用している
残してほしい

井戸がある生産緑地もある

土手下の地区

工場は稼働していない所が多いのでは

自転車しか通れない細い道が多い

消防車が通れない

部分的に家が密集している

意見が異なる人がいて区画整理は断念された

飯塚防災研修室

消防団の拠点になっている

音を出しても大丈夫なので、太鼓の練習やカラオケ大会もやっている

他の町会からも利用されるコミュニティ施設

防災倉庫があり、資器材を毎月、点検している

全般的な傾向

医療関係の施設は西水元にはあまりない

古い家がなくなって戸建て住宅になっている（生産緑地→住宅よりも多い印象）

空家がある木造、古い家

避難所は収容人数に限られる

橋が通れないと地区が孤立する可能性
災害時には広域的な物資の供給が鍵になる

通勤通学で外の地区に出ている

金町までは平たんだが飯塚橋は自転車だとつらい

買物は地区外に行くことも多い
・ライフ
・クリエイト
・三郷のアリオ

西水元地区 まち歩き報告



水元特別支援学校

特別支援学校の建物は新しく頑丈

都立の学校だが町会と日々、コミュニケーションをとっている

【物が多い一軒家】
住人自身も出入りに苦労している

中川を越える橋が新たにできるとよい

近隣の避難場所
・水元公園
・水元中央公園
・東京理科大

- ・ 良いところ
- ・ 資源
- ・ 問題点
- ・ 課題
- ・ その他

6/30,7/1が例祭
富士山の山開きに
合わせている

町会ほか、各団体
で祭りをサポート
している

女性の神様を奉
ているので、神輿
はない

西水元地区の全体
のお祭りとして集
まってくる

葛飾区史にも載っている

10年くらい前に、堤防道路とセットで整備された

新しい戸建て住宅が増えているように感じる
(ファミリー層)

空き家、空き店舗
が増えている。

全体的に
ご高齢の方が多い

地区内に
大きな病院がない

幅員が狭い道路がある

給水施設が少ないのが
気になる

消防車が通れない

全体的にブロック塀が多い（通学路など）

お風呂がある（清掃
工場で出た熱を使っ
ている）

防災倉庫がある

防災倉庫を1階→3階
に移動させた

児童を対象とした夏祭り(盆踊り)を開催

プール脇の倉庫に避難
用のボートあり

避難所運営訓練 の実施

区で唯一の備蓄倉庫用の
冷蔵庫が、東京理科大
にある（隣接地区）

